

羽生市立新郷第一小学校

特別活動

議題名 「1年生と交流会をしよう」
学級活動(1) 第6学年



学級活動ボードの活用して、
提案理由を発表

議題 「1年生と交流会をしよう」

- 柱① 何をするか
- 柱② どんな工夫が必要か
- 柱③ どんな係が必要か

「私の授業の観てほしいポイント」

- ① 助言のタイミング
- ② 少数意見の取扱
- ③ 集団決定の過程

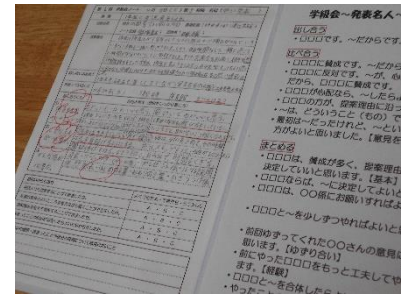
参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】

- 授業の流れがしっかりしていて、黒板の掲示や司会等の話し方、発表の仕方が良かったです。話合いの深まりや意見の取扱いは時間をかけてやったほうがよいと感じました。
- 子供たちの発表、進行もスムーズでした。学級会ノートも子供たちの意見が細かく書かれていて、子供たちの話合いへの意欲を感じられるものでした。つい、教師が助言してしまいがちですが、子供たちを信頼し任せてあげるようにしたいと感じました。
- 子供たちから「1年生のために！」という思いが学級会ノートや発言から感じました。また板書や掲示等とても参考になりました。
- 「自分だったらどう取り組むか」と考えながら授業を参観することができました。見ていて学ばせていただく内容ばかりでした。





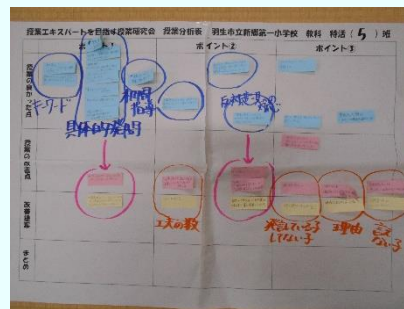
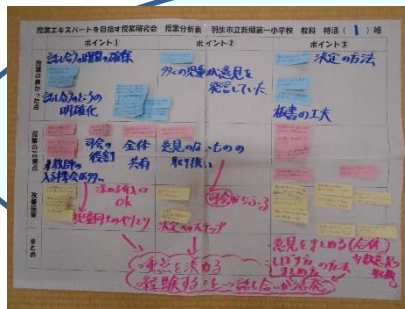
【研究協議について】

- なかなか特活の授業を見せていただく機会が少ないため、同じ志を持つ先生方と意見を交わせるのは、とてもありがたいです。また、渡邊先生のお話も分かりやすく、自校に戻って先生方に広めていきたいと思いました。
- ワークショップ形式で話し合うことで、いろいろな意見を知ることができ、新たな発見、共通点等、大変勉強になった。また、渡邊先生のご指導が、本日の講内先生の授業を踏まえてのお話もあったのですごく分かりやすかった。
- 助言のタイミング、少数意見、決定の仕方等、丁寧に指導してくださり分かりやすかったです。ビデオも活用され、明日からの指導に生かしていきたいものばかりでした。
- 自分が気付かなかった視点や新たな方法を知ることができました。また、自分の疑問を一緒に考えてくださったのでとても収穫の多い時間となりました。
- 教科書がないからこそ、いろいろな学校、先生方のやり方があり、協議がとても参考になりました。また、渡邊先生のご指導は、本当にわかりやすく、もっと多くお話を聞きたかったです。



グループ協議

授 業 分 析 表



【指導者から】加須市教育委員会学校教育課

主幹兼指導主事 渡邊 淳 様

- 非認知能力を身に付けることは、学力を伸ばすことにつながる。これは、人とのかかわりの中で育っていく力である。
- 教師の役割は、子供たちの発言を交通整理すること、共有化。助言のタイミングは、①話し合いに入る直前、②話し合いの最中、③最後の場面である。司会者だけでなく、全体に聞こえるように進め方の支援をしたい。
- 提案理由にこだわることを大切にしたい。

